

区議会レポート

葛飾区議会議員

かわごえ誠一



本号の内容

表面：第4回定例会報告など

裏面：予算審査特別委員会報告など

85号

2022年3月23日発行

発行：

かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

f a x 03-3697-0137

令和4年葛飾区議会第一回定例会開会

令和4年度一般会計当初予算 過去最大級 2,120億円計上

◆去る2月16日に令和4年区議会第一回定例会が開会し、3月30日までの43日間の会期で開かれています。◆今定例会では令和4年度当初予算案が上程され、予算審査特別委員会が設置されました。



本会議で委員会報告をするかわごえ

◆その他、第9次補正予算案の他、環境基本条例などの議案が審議されました。

◆令和4年度一般会計予算前年度比6.3%増

◆今回上程された一般会計予算案は前年度より6.3%増の過去最大となる2,120億円となりました。歳入面では新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるものの、景気の持ち直しが期待され、特別区税や特別区交付金など一般財源の増を見込んでの予算編成となっています。歳出は大きな割合として、子育て施設への運営費助成などの扶助費、学校改築、各地区の再開発事業等への支出、前期実施計画に掲げる事業などが盛り込まれています。

◆第9次補正予算93億1,955万円

◆今定例会では第9次補正予算として地球温暖化対策推進経費や新金線整備基金など各基金への積み立て、新型コロナ等で未実施の事業の減額などを含む93億1,955万円が上程され、3月1日の中間本会議で議決されました。

新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置解除

◆3月21日に国によるまん延防止等重点措置が解除されましたが、4月24日まで東京都としてリバウンド警戒期間とされました。区施設は三密回避など感染拡大防止策を徹底した上で、通常通り開館されることになりました。(大声を出す大規模イベント等、規制がかかるものがあります。詳細は各施設にお問い合わせ下さい)

◆葛飾区の新型コロナウイルスワクチン接種状況 (3月16日時点)

◎2回目接種率 85.64% (65歳以上94.28%) ◎3回目接種率 35.75% (65歳以上70.73%)

※区によるワクチン集団接種の空き状況は毎週月曜日にその3週間後の状況を区ホームページで公表されます。

◆まん延防止等重点措置期間中は駅頭などの活動を自粛していましたが、解除されたため活動を再開いたします。◆2月初旬に企画したタウンミーティングを急遽オンラインでの開催に変更させていただきましたが、多くの方にご参加いただき感謝申し上げます。

■かわごえ誠一連絡先■

〒124-0012 葛飾区立石8-47-18

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : info@kawagoeseiichi.com

かわごえ誠一オフィシャルサイト

www.kawagoeseiichi.com

日々の活動はFacebookをご覧ください。

◆かわごえ誠一プロフィール◆

●1963年3月川崎市生まれ ●立石在住33年 ●防災士 ●東海大学第二工学部建設工学科卒業 ●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●本田消防団第四分団班長 ●葛飾区ポッチャ協会会長 ●学童保育クラブ増設運動・保田養護学校存続運動・三番瀬保全活動などに携わる ●梅田・青戸保育園、梅田・風の学童保育クラブ父母会、保田養・葛飾小・立石中学校PTA会長、おやじの会、図書館友の会会長、子育てネット代表など歴任 ●元都議会議員秘書を経て2013年区議会議員選挙で初当選・令和3年三期目当選 ●建設環境委員会委員長など

「ロシア連邦によるウクライナ侵攻の中止を求める決議」採択

◆去る3月1日(火)に区議会本会議に於いて「ロシア連邦によるウクライナ侵攻の中止を求める決議」が急遽上程されました。概要は「プーチン政権によるウクライナ侵攻は国際秩序の根幹を揺るがす暴挙である。核の使用を示唆する行為は非核平和都市として恒久平和を願う46万区民の心を踏みこむものであり、軍事行動を直ちに中止することを強く求めるもの」とし、即日に関全会一致で議決されました。

令和四年度予算審査特別委員会分科会報告

◆2月16日(水)の区議会本会議に上程された令和4年度一般会計予算2,120億円及び特別会計予算を審査するために予算審査特別委員会が設置されました。3月4日(金)の総括質疑を皮切りに4つの分科会に別れて審議された後、3月14日(月)に原案通り採決されました。◆また、かわごえは区民連合を代表して総括質疑に登壇し、1)公文書管理について、2)SDGs推進計画について、3)子ども・若者施策推進について、4)住宅基本計画と空き家活用について、5)地域の状況を見据えた学校改築についての5項目の質問をしました。総括質疑の内容は次号以降にご報告いたします。今号ではかわごえが所属した第三・第四分科会での発言の概要を記載します。

■ 第三分科会 ■ (環境費・都市整備費)

◆3月9日(水)開催～分科会でのかわごえの発言概要です。

■ 環境費 ■

◆**環境推進費**：◆自然環境等保全経費での生物多様性保全について、水元公園等の植物希少種の保全を進めるとともに、環境基本計画に記されている「望ましい葛飾の将来像」に向けて実行計画を策定して、具体化することを求めます。◆環境基本計画やエコ助成など様々な環境事業をわかりやすく周知するため、区のホームページのトップに環境の項目をまとめたバナーの設置を求めます。

■ 都市整備費 ■

◆**都市整備管理費**：◆区民との協働による街づくり事業経費は都市計画マスタープラン策定において、現役子育て世代や子ども・若者などに意見を聞く場をつくることを願います。また都市マス策定で河川周辺の環境整備についての議論を求めると共に、森永乳業跡地についてはスーパー堤防の整備など事業者との交渉を求めます。

◆**街づくり費**：◆立石駅周辺地区市街地再開発事業経費において、立石周辺のさまざまな資源を活かし、再開発後のまちづくりにつなげるため、駅前にとどまらず立石地域全体のランドデザインを描くことを求めます。

◆**河川費**：◆水元小合溜環境改善経費では、保全計画の策定を進め、希少種の保全や外来種の防除に取り組みとともに、小合溜の環境復元を進めることを求めます。

◆**公園費**：◆鎌倉公園に整備された野草園について、水元公園などの希少種の保全展示も含め、専門的な管理を求めます。また、同公園の研修棟は水元カワセミの里と

連携した研修会の実施や、近隣の小・中学校や保育園、幼稚園などへ周知し、活用を進めることを求めます。



鎌倉公園の研修棟

■ 第四分科会 ■

(教育費・各特別会計)

◆3月10日(木)開催～分科会でのかわごえの発言の概要を報告します。

■ 教育費 ■

◆**教育総務費**：◆教育情報化推進計画の見直し

に向けて、公務システムと学校図書館システムの連携や会計年度任用職員への端末配備の検討を求めます。◆学習センター・学校図書館は、新しい設備が整えられた改築校と未整備の既存校との間で学習環境に格差が生じないように教育委員会として責任を持ち環境整備を進めるとともに、新聞教育の導入、教科書の配備を求めます。◆スクールソーシャルワーカーの増員及びブロック制導入を評価し、複雑化する家族問題への支援を進めるため、総合教育センターの体制整備を求めます。◆ヤングケアラーについて実態調査の実施を求めます。◆不登校対策での校内適応教室は増設を評価し、早期の全校実施を求めるとともに、教育委員会として校内適応教室の方向性を示すことを求めます。◆特別支援教育でのデジタルMIM導入は評価し、普通教室でのスクリーニングへの活用を求めます。

◆**小学校費**：◆教員の働き方改革のためのスクールサポートスタッフは全校配置を評価します。今後、管理職がマネジメントし、さらなる活用を期待します。

◆**社会教育費**：◆社会教育主事の数十年ぶりの採用を評価し、部署を超えた活用に期待します。◆文化財保護事業の地域文化遺産制度は地域の資料収集を進め、早急な制度の構築を求めます。◆柴又文化的景観は整備方針の具体化に向け、部署を超えた組織の立ち上げなど、体制整備を求めます。◆博物館において今年迎える区制90周年の展示などの取り組みを求めるとともに、区史資料について総務課と連携しての資料収集や区史ホームページの更新を求めます。◆図書館管理運営は「子ども読書推進活動」など計画を立てての図書館事業の推進を求めます。



総括質疑に登壇するかわごえ